

生物環境工学科では、自然のシステムを活用し、生物資源を適切に利用した生産、生活環境の創造とその応用技術を多面的に学んで社会に役立てることを志望する学生を求めています。すなわち、水・土環境や地域環境、環境配慮型土木的技術、生態系と調和した計画・設計を可能とする環境配慮型建築などを創造できる人物やバイオマスエネルギー開発などにおける生物資源活用を工学的な観点から創造できる人物となることを志望する学生を求めています。

また、地域環境工学コース(JABEE 対応)では、生物環境工学科への入学者の中で、特に生物、人間活動、環境の調和を広い視野から判断し、技術者倫理と自己の責任に基づき、本コースの JABEE 農業工学関連分野・農業土木プログラムに従って修得した地域環境工学技術を用いてわが国のみならず海外の社会の発展にも貢献できる人物となることに意欲を持つ学生を求めています。